

平成29年度
事業概況報告書

〔 自 平成29年 1月 1日 〕
〔 至 平成29年12月31日 〕

公益財団法人 全国競馬・畜産振興会

I 法人の概況

1. 設立年月日

平成 3 年 10 月 22 日 財団法人設立
平成 25 年 8 月 1 日 公益財団法人設立

2. 定款に定める目的

振興会は、国及び地方公共団体等の畜産振興施策と相まって、民間における自主的な畜産振興に資するための事業並びに営農環境の確保を図るための事業、農林畜水産業に関する研究開発に係る事業及び競馬の健全な発展を図るための事業であって畜産の振興に資すると認められるものについての助成及び調査研究等を行うことにより我が国の畜産業の発展に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

(1) 次に掲げる事業に対する助成

- イ 畜産の経営又は技術の指導の事業
- ロ 肉用牛の生産の合理化のための事業
- ハ 生乳の生産の合理化のための事業
- ニ 家畜衛生の向上のための事業
- ホ 畜産の技術の研究開発に係る事業
- ヘ 畜産に係る公害の防止及び自然環境の保全のための事業
- ト 農村地域における良好な生活環境を確保するための施設の整備その他の営農環境の確保を図るための事業又は農林畜水産業に関する研究開発に係る事業であって畜産の振興に資すると認められるもの
- チ 競馬の健全な発展を図るための事業であって畜産の振興に資すると認められるもの

(2) 民間における畜産振興のための取組みに関する情報の提供

(3) 畜産振興施策に関する調査研究

(4) その他振興会の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁に関する事項

内閣府 大臣官房 公益法人行政担当室

5. 主たる事務所の所在地

東京都港区新橋四丁目 5 番 4 号

6. 役員に関する事項

(平成29年12月31日現在)

役 職	氏 名	勤 務	就任年月日	退任年月日 (本年度退任者及び退任年月日)
会 長	齊藤 茂	常 勤	平成29年3月31日	小西 敏之 平成29年3月30日 ※会長(常勤)→理事(非常勤)
常務理事	江口 洋一郎	常 勤	平成27年3月11日	
理 事	内田 齊	非常勤	平成19年10月22日	
理 事	大井 俊雄	非常勤	平成25年8月1日	
理 事	大野 良三	非常勤	平成29年3月15日	山口 進 平成29年3月15日
理 事	小西 敏之	非常勤	平成29年3月31日	※1名増員
監 事	佐藤 博	非常勤	平成27年10月1日	
監 事	小沼 秀樹	非常勤	平成27年3月11日	

7. 評議員に関する事項

(平成29年12月31日現在)

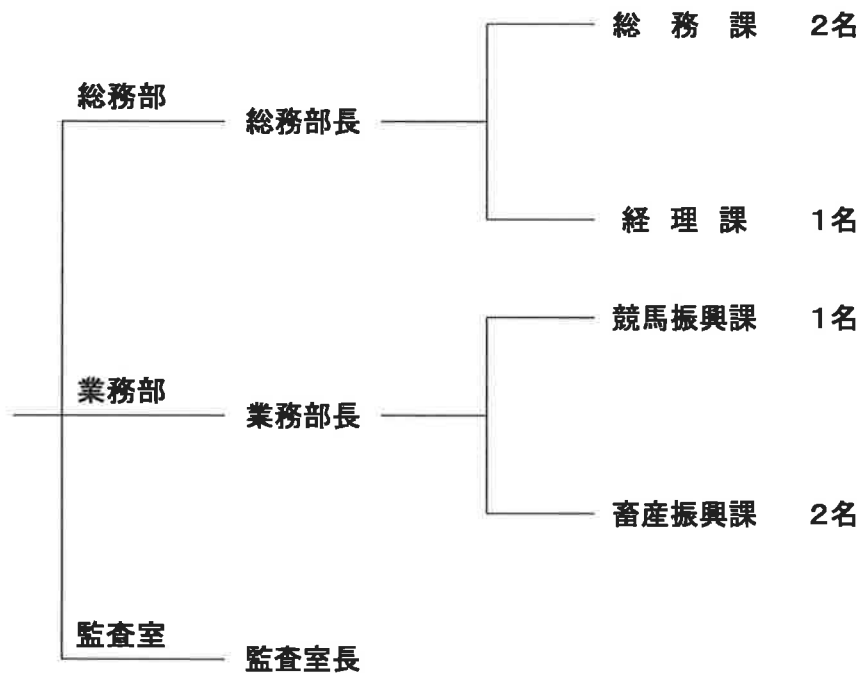
氏 名	就任年月日	退任年月日 (本年度退任者及び退任年月日)
有吉 正徳	平成25年8月1日	
岡本 金彌	平成25年8月1日	
清家 英貴	平成26年12月2日	
福井 紳弥	平成28年4月12日	
松本 有幸	平成25年8月1日	
山崎 毅紀	平成29年3月15日	山崎 郁夫 平成29年3月15日

8. 職員に関する事項

(平成29年12月31日現在)

職員数		今期増減
男 子	5名	-1名
女 子	4名	0名
合 計	9名	-1名

職員は9名で、組織別人員は次のとおりである。



II 事業の実施状況

第1 公益目的事業

1. 民間における畜産振興事業等への助成、業務監査及び評価

振興会は、次の①～⑨に掲げる事業について日本中央競馬会畜産振興事業に係る交付金交付法人（以下「特定法人」という。）として助成業務等を行った。

- ① 畜産の経営又は技術の指導の事業
- ② 肉用牛の生産の合理化のための事業
- ③ 生乳の生産の合理化のための事業
- ④ 家畜衛生の向上のための事業
- ⑤ 畜産の技術の研究開発に係る事業
- ⑥ 畜産に係る公害の防止及び自然環境の保全のための事業
- ⑦ 農村地域における良好な生活環境を確保するための施設の整備その他の営農環境の確保を図るための事業又は農林畜水産業に関する研究開発に係る事業であって畜産の振興に資すると認められるもの
- ⑧ 競馬の健全な発展を図るための事業であって畜産の振興に資すると認められるもの
- ⑨ その他振興会の目的を達成するために必要な事業

平成29年度新規事業の公募については、平成28年10月24日から12月21日の期間に日本中央競馬会で受付けをし、59件38億8千万円が採択された。これらそれぞれの事業に対し、実施要領等に基づき適切に事業が実施されるよう事業主体を支援し、実施計画に基づき助成金を交付した。

平成28年度までに採択された継続事業については、進捗状況の報告を求めるとともに事業の達成目標等を確認し、所要の助成金を交付した。変更を要する場合には、事情を聴取確認し、関係機関と協議のうえ適切に対応した。

終期を迎えた事業については、実施成果の報告を事業主体に求めてとりまとめるとともに、主な事業について畜産振興事業の適正性を確保するための業務監査を行った。全ての終了事業について成果の自己評価を求め、これらを取りまとめて日本中央競馬会に報告した。

なお、平成29年度における助成対象事業の概要は別表の通りである。

2. 振興会が行う調査研究等

これまでに助成した畜産振興事業のうち、特に成果が優れ、普及性が高い取組み事例や試験研究について、畜産業界のみならず広く国民一般を対象として調査研究発表会を平成29年10月27日に東京大学農学部弥生講堂一条ホールで開催した。その際、発表にかかる成果集250部とパンフレット500部を発行し、無償で配布するとともに、振興会ホームページにも同じ内容を掲載して、成果の概要等の普及に努めた。また、国等における畜産振興施策等に関する調査を行い、振興会の事業全体の適切な実施に資するための基礎資料等として活用した。

別紙：助成金の交付計画（概要）

1. 公益目的事業（畜産振興事業）

（1）新規事業

（単位：年度、千円）

No	事業名 [事業主体]	事業期間	29年度交付額(総額)	定款4条1項の分類
1	福島県の畜産業復興のための消費者調査とリスクミ事業 [国立大学法人 東京大学]	29	9,711	1号 イ 経営支援
2	被災地で飼養される馬の福祉向上事業 [国立大学法人 鹿児島大学]	29-30 (2年)	5,806 (10,876)	1号 ニ 家畜衛生
3	被災地産食肉消費回復支援事業 [(公財)日本食肉消費総合センター]	29	37,282	1号 イ 経営支援
4	被災地復興支援酪農体験事業 [(一社)中央酪農会議]	29	5,560	1号 イ 経営支援
5	被災地食肉需要拡大復興支援事業 [全国食肉事業協同組合連合会]	29	35,563	1号 イ 経営支援
6	障がい者が参画する養蜂環境の調査研究事業 [(一社)トウヨウミツバチ協会]	29-30 (2年)	16,511 (29,935)	1号 イ 経営支援
7	国産飼料稲の安全に資する管理手法調査事業 [国立大学法人 岐阜大学]	29-30 (2年)	8,456 (13,244)	1号 イ 技術支援
8	飼料原料リスク管理高度化事業 [協同組合 日本飼料工業会]	29-30 (2年)	18,167 (35,830)	1号 イ 経営支援
9	食肉処理施設 HACCP システム普及事業 [(公財)日本食肉生産技術開発センター]	29-31 (3年)	6,385 (14,078)	1号 イ 経営支援
10	日本版畜産 GAP 普及促進に関する実証事業 [(公社)畜産技術協会、道東あさひ農業協同組合]	29-31 (3年)	30,335 (77,742)	1号 イ 経営支援
11	国産食肉理解醸成食育推進事業 [全国食肉事業協同組合連合会]	29	40,298	1号 イ 経営支援
12	食肉流通 HACCP システム普及推進事業 [全国食肉事業協同組合連合会]	29-31 (3年)	87,589 (309,708)	1号 イ 経営支援
13	薬剤耐性対策普及啓発促進事業 [(公社)中央畜産会]	29-30 (2年)	11,423 (16,740)	1号 ニ 家畜衛生
14	農場 HACCP 取組体制緊急強化事業 [(公社)中央畜産会]	29-30 (2年)	111,109 (222,218)	1号 ニ 家畜衛生
15	乳温遠隔監視システムによる生乳安全衛生管理実証調査事業 [十勝農業協同組合連合会]	29-31 (3年)	104,005 (137,054)	1号 ハ 酪農支援

16	シェフと支える放牧牛肉生産体系確立事業 〔(一社)全日本・食学会〕	29-31 (3年)	15,396 (61,895)	1号 ロ 肉牛支援
17	画像解析を用いた総合指数による和牛改良事業 〔国立大学法人 帯広畜産大学〕	29-31 (3年)	22,772 (77,124)	1号 ロ 肉牛支援
18	鶏卵及び加工卵流通実態調査事業 〔(一社)日本養鶏協会〕	29	3,500	1号 イ 経営支援
19	和牛の遺伝的多様性等活用調査研究事業 〔(一社)全国肉用牛振興基金協会〕	29-31 (3年)	34,665 (114,370)	1号 ロ 肉牛支援
20	肉用牛取引実態調査事業 〔(一社)全国肉用牛振興基金協会〕	29-30 (2年)	12,955 (17,463)	1号 ロ 肉牛支援
21	乳用牛 DNA 情報による長命連産性向上事業 〔(一社)日本ホルスタイン登録協会〕	29-31 (3年)	32,003 (147,901)	1号 ホ 研究開発
22	和牛の地域特性活用ゲノム選抜手法普及事業 〔(公社)畜産技術協会〕	29-31 (3年)	40,223 (120,926)	1号 ロ 肉牛支援
23	採卵鶏の AW に関する実証調査事業 〔(公社)畜産技術協会〕	29-31 (3年)	14,530 (54,494)	1号 イ 経営支援
24	酪農労働力セーフティネット強化事業 〔(一社)酪農ヘルパー全国協会〕	29-30 (2年)	26,194 (40,739)	1号 ハ 酪農支援
25	酪農経営・労働条件実態調査事業 〔(一社)中央酪農会議〕	29-30 (2年)	13,244 (20,069)	1号 ハ 酪農支援
26	乳用牛群飼養管理技術向上対策事業 〔乳用牛群検定全国協議会〕	29-31 (3年)	44,090 (123,818)	1号 ハ 酪農支援
27	乳肉用牛増頭等生産システム高度化推進事業 〔(一社)家畜改良事業団〕	29-31 (3年)	65,229 (212,142)	1号ロ,ハ 酪肉支援
28	とうもろこしすず紋病抵抗性遺伝子集積促進技術 開発事業 〔(一社)日本草地畜産種子協会〕	29-31 (3年)	18,055 (53,273)	1号 ホ 研究開発
29	飼料用稲高度生産・利用促進事業 〔(一社)日本草地畜産種子協会〕	29-31 (3年)	18,020 (56,804)	1号 イ 技術支援
30	新需要対応牧草品種開発・普及促進事業 〔(一社)日本草地畜産種子協会〕	29-31 (3年)	40,069 (118,651)	1号 ホ 研究開発
31	AW に配慮した家畜輸送等指針作成事業 〔(公社)畜産技術協会〕	29-30 (2年)	3,572 (7,802)	1号 イ 経営支援
32	畜産分野における地球温暖化緩和技術の調査普及 事業 〔(一財)畜産環境整備機構〕	29	5,800	1号 ヘ 畜産環境
33	高機能型異種堆肥造粒物の調製・混合利用技術の 開発普及事業 〔(一財)畜産環境整備機構〕	29-31 (3年)	13,292 (71,009)	1号 ヘ 畜産環境

34	日本型悪臭防止最適管理手法を用いた畜産悪臭苦情軽減技術開発普及事業 〔(一財)畜産環境整備機構〕	29-31 (3年)	17,370 (73,165)	1号へ 畜産環境
35	映像を活用した畜産経営高度化技術普及事業 〔(公社)中央畜産会〕	29	45,299	1号イ 経営支援
36	豚肉の理化学特性解析と飼料による高品質化事業 〔国立大学法人 新潟大学〕	29-30 (2年)	3,976 (7,976)	1号イ 技術支援
37	乗用馬防疫推進事業 〔(公社)全国乗馬倶楽部振興協会〕	29	35,024	1号ニ 家畜衛生
38	馬伝染性子宮炎自衛防疫普及事業 〔(公社)日本軽種馬協会〕	29-31 (3年)	11,935 (36,367)	1号ニ 家畜衛生
39	野生獣衛生体制整備推進確立対策事業 〔家畜衛生対策推進協議会〕	29-31 (3年)	51,613 (163,097)	1号ニ 家畜衛生
40	家畜の呼吸器疾患制御のための事業 〔国立大学法人 東京大学〕	29-31 (3年)	8,946 (25,554)	1号ホ 研究開発
41	家畜疾病、自然災害緊急支援体制整備事業 〔畜産経営支援協議会〕	29	204,681	1号ニ 家畜衛生
42	地域豚疾病緊急対策推進事業 〔(公社)中央畜産会〕	29-31 (3年)	75,064 (269,884)	1号ニ 家畜衛生
43	馬伝染性疾病防疫推進対策事業 〔(公社)中央畜産会〕	29	175,371	1号ニ 家畜衛生
44	馬飼養衛生管理特別対策事業 〔(公社)中央畜産会〕	29	38,906	1号ニ 家畜衛生
45	臨床獣医師感染症等対策強化推進事業 〔(公社)中央畜産会〕	29-31 (3年)	47,576 (142,728)	1号ニ 家畜衛生
46	子実とうもろこしの供給システムに関する調査研究事業 〔津別町農業協同組合〕	29	1,080	1号イ 経営支援
47	酪農後継者育成推進事業 〔全国酪農青年女性会議〕	29	4,885	1号ハ 酪農支援
48	花粉交配用小型生物分解性巣箱巣脾実用実証事業 〔(一社)養蜂産業振興会〕	29	15,600	1号イ 経営支援
49	牛繁殖基盤強化技術向上事業 〔(一社)日本家畜人工授精師協会〕	29-31 (3年)	2,452 (9,312)	1号ロ、ハ 酪肉支援
50	和子牛増頭経営の普及性に関する調査事業 〔(公財)日本食肉消費総合センター〕	29-30 (2年)	3,772 (7,544)	1号ロ 肉牛支援

51	X線三次元画像処理装置の研究開発事業 [食肉生産技術研究組合]	29-30 (2年)	31,637 (54,446)	1号 ホ 研究開発
52	種鶏孵卵場防疫対策強化事業 [(一社)日本種鶏孵卵協会]	29-31 (3年)	3,427 (10,426)	1号 ニ 家畜衛生
53	ダチョウ防疫強化対策事業 [日本オーストリッチ事業協同組合]	29	3,296	1号 ニ 家畜衛生
54	初生ひな鑑別師養成・鑑別技術安定化及び新技術 情報収集事業 [(公社)畜産技術協会]	29-31 (3年)	3,870 (11,660)	1号 イ 技術支援
55	在来馬等の里山での活用に向けた育成事業 [(一社)馬搬振興会]	29-30 (2年)	4,055 (8,611)	1号 イ 経営支援
56	和牛のゲノム情報強化事業 [国立大学法人 東京大学]	29-31 (3年)	26,916 (87,490)	1号 ホ 研究開発
57	乳牛の低受胎対策新規技術開発事業 [国立大学法人 北海道大学]	29-31 (3年)	9,586 (26,074)	1号 ホ 研究開発
58	障がい者乗用馬ならびに在来馬の生産法確立事業 [国立大学法人 帯広畜産大学]	29-31 (3年)	26,368 (71,970)	1号 イ 技術支援
59	畜産被害軽減のための野生害獣個体数抑制技術開 発事業 [国立大学法人 東京農工大学]	29-31 (3年)	19,728 (51,056)	1号 ホ 研究開発
1-(1). 公益目的事業 (公1 畜産振興事業) 新規事業 計		交付 59件	1,824,242 千円:事業主 体への助成交付金	
(日本中央競馬会から新たに交付される預り補助金			3,885,121 千円)	

(2) 前年度からの継続事業

(単位：年度、千円)

No	事業名 [事業主体]	事業期間	29年度 交付額	定款4条1 項の分類
1	堆肥利用の困難な馬ふんの燃焼利用調査事業 [(一財)畜産環境整備機構]	27-29	16,337	1号へ 公害防止
2	畜産経営における女子力発揮推進事業 [(公社)中央畜産会]	27-29	38,997	1号イ 経営支援
3	畜産現場における障がい者の参画推進支援事業 [畜産経営支援協議会]	27-29	25,992	1号イ 経営支援
4	ファーム乳製品安全性・品質確保支援事業 [(公財)日本乳業技術協会]	27-29	18,552	1号ハ 酪農支援
5	ナチュラルチーズ製造技術研修会等開催事業 [(一財)蔵王酪農センター]	27-29	5,552	1号ハ 酪農支援
6	牛肉のうま味成分解析指標化調査研究事業 [(一社)全国肉用牛振興基金協会]	27-29	59,804	1号ロ 肉牛支援
7	牛枝肉格付の機械化に関する研究開発事業 [(一社)ミート・イメージジャパン]	27-29	14,139	1号ホ 研究開発
8	ICT活用小規模繁殖管理体系実証調査事業 [(公社)畜産技術協会]	27-29	3,396	1号ロ 肉牛支援
9	酪農における子牛生産情報システム構築事業 [乳用牛群検定全国協会]	27-29	26,762	1号ハ 酪農支援
10	自衛防疫体制強化推進事業 [家畜衛生対策推進協議会]	27-29	186,079	1号ニ 家畜衛生
11	豚流行性下痢ワクチン開発基盤整備事業 [(公社)日本動物医薬品協会]	27-29	18,188	1号ニ 家畜衛生
12	豚インフルエンザワクチン株の評価系の確立事業 [国立大学法人 鳥取大学]	27-29	39,396	1号ホ 研究開発
13	シカ慢性消耗病の防疫・監視体制強化事業 [国立大学法人 北海道大学]	27-29	8,000	1号ホ 研究開発
14	難防除雑草ハルガヤの有効防除技術確立事業 [国立大学法人 北海道大学]	27-29	4,000	1号イ 技術指導
15	稲麦二毛作普及促進・農薬安全性調査事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	27-29	36,105	1号イ 技術指導
16	孵化場経営改善推進事業 [(一社)日本種鶏孵卵協会]	27-29	3,099	1号イ 経営支援

17	和牛を育てよう！チャレンジ支援事業 〔(一社)岡山県畜産協会〕	27-29	770	1号 イ 経営支援
18	海外実用畜産技術等活用推進事業 〔(公社)畜産技術協会〕	27-29	3,483	1号 イ 技術指導
19	新技術活用効率的後代検定システム構築事業 〔(一社)家畜改良事業団〕	27-29	9,186	1号 ホ 研究開発
20	肉用牛ゲノミック評価検討事業 〔(一社)家畜改良事業団〕	27-29	31,556	1号 ロ 肉牛改良
21	牛肉のおいしさ総合評価指標開発事業 〔(一社)家畜改良事業団〕	27-29	21,547	1号 ロ 肉牛支援
22	硝酸性窒素等規制強化対応高度浄化処理技術開発 普及事業 〔(一財)畜産環境整備機構〕	27-29	32,481	1号 ヘ 公害防止
23	機能微生物による蜜源植物増殖総合研究事業 〔(一社)日本養蜂協会〕	27-29	3,447	1号 ホ 研究開発
24	牛護蹄衛生調査普及推進事業 〔(公社)日本装削蹄協会〕	27-29	18,184	1号 ニ 家畜衛生
25	馬の流通に係る調教技術向上推進事業 〔(公社)全国乗馬倶楽部振興協会〕	27-29	3,150	1号 イ 技術指導
26	堆肥施用による被災地の畑地・水田の地力回復等 効果の持続性追跡調査事業 〔(一財)畜産環境整備機構〕	28-29	15,528	1号 ヘ 畜産環境
27	耕起困難草地等利用再開技術確立調査事業 〔(一社)日本草地畜産種子協会〕	28-30	21,961	1号 イ 技術支援
28	メタゲノム解析によるカンピロバクター汚染防止 法開発事業 〔国立大学法人 東京大学〕	28-29	15,760	1号 ホ 研究開発
29	家畜慢性感染症の循環実証に基づく対策強化事業 〔国立大学法人 岐阜大学〕	28-29	13,394	1号 ホ 研究開発
30	オリンピック・パラリンピック東京大会における食 品テロ防止対策事業 〔公立大学法人 奈良県立医科大学〕	28-30	29,453	1号 イ 技術支援
31	草牛の飼養管理マニュアル適応性実証調査研究事 業 〔(一社)全国肉用牛振興基金協会〕	28-30	33,998	1号 ロ 肉牛支援
32	和牛 CBS 定着技術調査事業 〔(公社)畜産技術協会〕	28-30	5,540	1号 ロ 肉牛支援
33	肉用牛の DNA 情報による生産性評価事業 〔(公社)全国和牛登録協会〕	28-30	39,618	1号 ロ 肉牛支援

34	畜産領域における遺伝統計基盤整備事業 〔国立大学法人 京都大学〕	28-29	9,442	1号 ロ 肉牛支援
35	めん山羊の多様な利活用推進・体制整備事業 〔(公社)畜産技術協会〕	28-30	6,774	1号 イ 経営支援
36	移動式搾乳機(マイクロモバイルミルクインパーラー mMMP)活用実証事業 〔(公財)農村更生協会〕	28-30	24,264	1号 イ 技術支援
37	放牧活高付加価値畜産物生産促進事業 〔(一社)日本草地畜産種子協会〕	28-30	29,930	1号 イ 経営支援
38	先進技術立脚型酪農経営支援事業 〔乳用牛群検定全国協議会〕	28-30	25,000	1号 ハ 酪農支援
39	飼料稲給与畜産物認証基準作成事業 〔(一社)日本草地畜産種子協会〕	28-30	9,878	1号 イ 経営支援
40	持続的な畜産経営確立のための環境対策等調査事業 〔(一財)畜産環境整備機構〕	28-30	11,058	1号 ヘ 畜産環境
41	不受胎牛の早期判別と分娩間隔短縮事業 〔国立大学法人 東京大学〕	28-30	23,700	1号 ニ 家畜衛生
42	引退馬を快適で健康的に飼養するための事業 〔国立大学法人 鹿児島大学〕	28-30	4,446	1号 ニ 家畜衛生
43	アジア地域臨床獣医師等総合研修事業 〔(公社)日本獣医師会〕	28-30	90,562	1号 ニ 家畜衛生
44	飼養衛生管理基準等緊急啓発普及促進事業 〔(公社)中央畜産会〕	28-30	55,000	1号 ニ 家畜衛生
45	黒毛和種における牛白血病清浄化モデル開発事業 〔国立大学法人 岩手大学〕	28-30	38,520	1号 ニ 家畜衛生
46	飼料の品質改善対策事業 〔(一社)日本科学飼料協会〕	28-30	9,017	1号 イ 経営支援
47	酪農経営支援組織経営向上推進事業 〔(一社)酪農ヘルパー全国協会〕	28-30	3,943	1号 ハ 酪農支援
48	馬能力検定体系化等推進事業 〔(公社)日本馬事協会〕	28-30	7,008	1号 イ 技術支援
49	肉用牛の生産性向上支援技術開発モデル事業 〔(一社)家畜改良事業団〕	28-30	16,968	1号 ロ 肉牛支援
50	乳母豚を利用した子豚管理技術開発事業 〔学校法人 麻布獣医学園麻布大学〕	28-30	4,500	1号 ホ 研究開発
51	地鶏銘柄鶏振興緊急対策事業 〔(一社)日本食鳥協会〕	28-30	26,129	1号 イ 経営支援

52	牛受胎能力向上技術開発事業 〔(一社)家畜改良事業団〕	28-30	18,597	1号 ホ 研究開発
53	南部駒によるシバ草原の再生等に関する研究事業 〔公立大学法人 岩手県立大学〕	28-30	1,558	1号 ヘ 畜産環境
54	子牛生産性向上推進事業 〔(一社)家畜改良事業団〕	28-30	30,634	1号口,ハ 生産改善
55	バイオマーカー解析技術を活用した肉用牛枝肉形質の生体評価手法の確立事業 〔学校法人 近畿大学〕	28-30	26,111	1号 ホ 研究開発
56	熊本地震被災牧野復旧実証事業 〔(公社)熊本県畜産協会〕	28-30	24,625	1号 イ 経営支援
1-(2). 公益目的事業 (公1 畜産振興事業) 継続事業 計		交付 56件	1,301,118千円	
1. 公益目的事業 (公1 畜産振興事業) 1-(1) + 1-(2) 29年度助成交付金 小計		交付 115件	3,125,360千円	

第2 収益事業等のうち、その他の事業

次に掲げる事業について、事業実施要領、法令等に基づき所要の手続きを行うとともに、事業実施計画に基づき下表のとおり助成金を交付した。

1. 軽種馬生産育成強化対策事業

軽種馬の生産育成経営にかかる経営環境の改善を図るため、低利資金を融通する融資機関に対し利子補給を行う事業の実施主体である公益社団法人日本軽種馬協会及び公益社団法人競走馬育成協会に助成金を交付した。

(単位：年度、千円)

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	29年度交付額	定款第4条1項の分類
他 1	軽種馬生産育成強化対策事業 [(公社)日本軽種馬協会、(公社)競走馬育成協会]	3~	36,217	1号 子馬産振興

第3 理事会等に関する事項

1. 理事会

理事会を次のとおり開催し、それぞれ記載の案件が審議のうえ、議決された。

第1回 平成29年2月27日

- 第1号議案 平成28年度事業概況報告（案）及び平成28年度収支決算（案）について
- 第2号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会役員及び評議員の報酬等の支給に関する規程の一部改正（案）について
- 第3号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会定款第28条に定める役員の報酬等の総額の改正（案）について
- 第4号議案 理事及び監事の候補者の推薦（案）について
- 第5号議案 評議員の候補者の推薦（案）について
- 第6号議案 顧問の委嘱期間の更新（案）について
- 第7号議案 平成29年度第1回評議員会の招集（案）について

第2回 平成29年3月15日

- 第1号議案 会長及び常務理事の互選について

第3回 平成29年3月31日

- 第1号議案 会長及び常務理事の互選について
- 第2号議案 平成29年度事業計画の変更（案）について
- 第3号議案 平成29年度第2回評議員会の招集（案）について
- 報告事項 理事の職務の執行状況報告について

第4回 平成29年11月22日

- 第1号議案 平成30年度事業計画（案）及び平成30年度収支予算（案）について
- 第2号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会役員及び評議員の報酬等の支給に関する規程の一部改正（案）について
- 第3号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会職員給与規程の一部改正（案）について
- 第4号議案 平成29年度第3回評議員会の招集（案）について
- 報告事項 理事の職務の執行状況報告について

2. 評議員会

評議員会を次のとおり開催し、それぞれ記載の案件が審議のうえ、議決された。

第1回 平成29年3月15日

- 報告事項 平成28年度事業概況報告について
- 第1号議案 平成28年度収支決算（案）について
- 第2号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会役員及び評議員の報酬等の支給に関する規程の一部改正（案）について
- 第3号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会定款第28条に定める役員の報酬等の総額の改正（案）について
- 第4号議案 理事及び監事の選任について
- 第5号議案 評議員の選任について
- 第6号議案 顧問の委嘱期間の更新（案）について

第2回 平成29年4月13日

- 第1号議案 平成29年度事業計画の変更（案）について

第3回 平成29年12月5日

- 第1号議案 平成30年度事業計画（案）及び平成30年度収支予算（案）について
- 第2号議案 公益財団法人全国競馬・畜産振興会役員及び評議員の報酬等の支給に関する規程の一部改正（案）について

Ⅲ 附属明細書の省略

この事業概況報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する項目はないため、省略した。